

事例⑦取り上げ観音（三川）のケヤキ伐採現場

倒れそうなので国交省が伐採をした。ドリルで穴を開けて除草剤を注入していたので木の中が空洞になっていた。税金でこのようなことは止めてもらいたい。

最近街路樹は管理が大変なので嫌がられています。

事例⑧妙高駅しだれ桜

上からきのこが出ていた。下枝から枯れるのは問題ないですが、上から枯れるのは木が弱っているということ。造園の設計に問題があることがある。この場合は盛り土の量が足りなかった。しだれ桜は乾燥に弱いので設計ミスだった。

❀ ちなみに数珠掛け桜が枯れそうになって樹木医が治療した時に調べたら樹齢200年だったそうです。親鸞生誕800年が間もなく来ますので、あの数珠掛け桜は3代目か4代目になると思います。

🌲 今の治療は木にウレタンやモルタルを入れないで土壌改良をするようにして、腐るのを遅くすることです。元気になるように周りの土をほぐしてやる、根を見てください。

🌸 皆さん手っ取り早く雑草を枯らそうとしますが、畑にまいて草を生やさない薬「ラッソー」をお勧めします。ただ草が生える前に希釈量を正しく撒いてください。